

仮設席整備計画

1. 趣旨等

本施設は水泳・スケート競技の大規模な公式大会の開催に対応した施設として整備する。近年の全国級・国際級のフィギュアスケート競技会（以下、「特に大規模な大会」という。）においては、7,000席程度の観客席を必要とする場合があるため、本施設は固定席3,000席に加え、特に大規模な大会の開催にあたっては、仮設席を含めて観客席7,000席の整備を目指す。

2. 仮設席整備計画に係る考え方

①提案段階

- ・入札参加者は、仮設席の配置や席数、設置方法、必要な改修の内容、関係法令に基づく手続き、整備及び撤去に要する期間・費用等を記載した仮設席整備計画を提案すること。
- ・仮設席整備計画の席数は固定席と併せて7,000席以上とすること。
- ・仮設席の整備及び撤去復旧に要する費用は本施設の設計・建設に要する費用の20%を上限とすること。
- ・仮設席の整備及び撤去復旧に要する期間は10ヶ月以内とすること。

②設計・建設段階

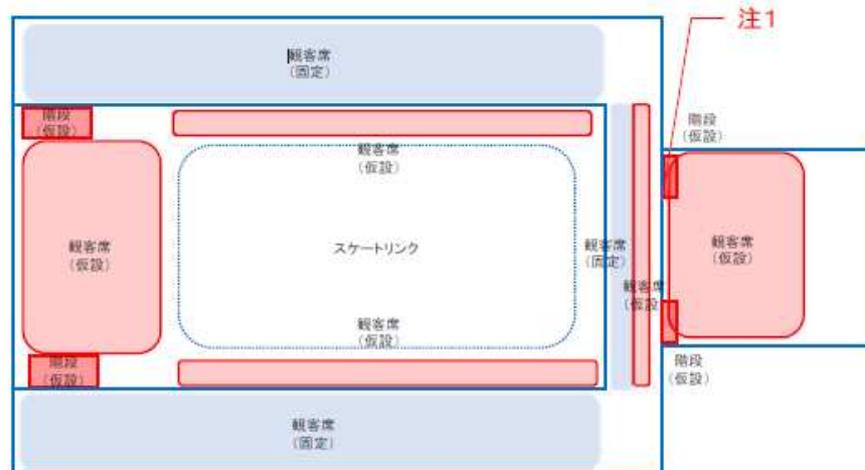
- ・事業者は、提案した仮設席整備計画に基づいて基本設計を行い、平面図（各階）、立面図（各面）、断面図及び矩計図を市に提出し、承認を得ること。

③運営・維持管理段階

- ・事業者は、特に大規模な大会の誘致・開催に向けて、市に協力すること。
- ・仮設席の整備及び撤去復旧に要する費用（実施設計、申請手続き、仮設席の調達、施設の改修及び撤去復旧等に要する費用）及び特に大規模な大会の開催に起因する逸失利益は、大会主催者等が負担し、原則として事業者は負担しない。

3. 仮設席を含めた観客席の配置例

本市検討による仮設席を含めた観客席の配置例は以下のとおりである。下記の内容はあくまでも一例であり、事業者は下記以外のレイアウト等による提案も可能である。なお、仮設席は施設内に常備するのではなく、特に大規模な大会の開催に合わせて適宜調達することとする。



■平面イメージ



■断面イメージ

注1: メインプールと通年プールの間の壁は撤去し、シャッターを設置
大型映像装置も移設の必要